

生物調査の概要

干潟調査

東京湾には、三番瀬、多摩川河口干潟、野島海岸など、生物のゆりかごとなる干潟があります。今年度は、市民の方々にも親しみやすい干潟に生息する生物の調査を行います。調査を実施していただける企業や団体の方々を募集します。

個人の皆様へ
こんな調査もあります！

調査時期: 7月～9月頃

調査場所: 東京湾内の干潟

調査項目: 生息生物の種名※

- ※「東京湾の環境をよくするために行動する会」が窓口となり生物種の特定などを支援いたします。
- 調査結果の報告様式は、メール等で送付します。
 - 参加申込いただいた企業や団体に対し、調査方法や問合せ先等の詳細をご連絡します。

江戸前ハゼ棲み処調査 江戸前アサリ「わくわく」調査

東京湾再生官民連携フォーラムでは、マハゼやアサリの調査を例年実施しています。

こちらの調査結果も、東京湾環境一斉調査の結果としてとりまとめています。個別の調査への参加方法についてはWebページをご参照ください。

江戸前ハゼ棲み処調査

<http://www.meic.jp/mahaze>

江戸前アサリ「わくわく」調査

<http://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/asari>



マハゼ



アサリ

生物調査(企業・官公庁向け)

東京湾及び流域河川での生物調査を実施します。東京湾の環境に関心がある企業や団体の方々の参加を募集します。

調査時期: 7月～9月頃

調査場所: 東京湾、流域河川(水系)

調査項目: 任意

- 調査結果の報告様式は、メール等で送付します。
- 調査項目の指定はありません。



◎平成28年度参加機関例

東京都環境局のプランクトン調査

(株)日本海洋生物研究所のコアマモ調査 等